

### 非常用持ち出し品

#### ☑️ チェックリスト

火災や地震はいつ、どこで発生するか分かりません。緊急時を想定して日頃の訓練を欠かさない消防団のように、皆さんも持ち出し品を用意したり、避難経路・場所を確認しておいたり、いざという時にあわてないように準備しておきましょう。

#### ● 枕元に準備しておく物

- 運動靴か厚底のスリッパ(ガラスなどが散乱し、室内でもはだしでは危険なため)
- ホイッスル(万一、がれきの下に閉じ込められたとき、音を出して助けを呼ぶため)
- 懐中電灯(手回して発電できる物がよい)
- 眼鏡など、すぐになくしては困る物

#### ● 備蓄しておく物

★落ち着いたら取りにくることを考えて、物置など取り出しやすい場所においておきましょう。

- 食料・水
- 寝袋、毛布
- エアーマット
- ガムテープ
- テント
- 新聞紙
- 卓上コンロ、予備ガスボンベ
- ロープ、のこぎり、ジャッキなど工具

#### ● 非常用持ち出し袋に入れておく物

- 3日分の食品
  - 飲料水(一人一日3リットル)
  - 缶詰、クラッカー、レトルト食品など、そのまま食べられる食料
  - 鍋、ホーローやステンレスのコップ
  - はし、スプーン
  - 缶切り、ナイフ
  - ラップ、紙皿
- 防災用品・燃料・照明器具
  - 携帯ラジオ
  - ろうそく、懐中電灯、予備電池
  - 軍手、ゴム手袋
  - 防災ずきん、ヘルメット
- 貴重品
  - 現金(小銭も必要)
  - 預金通帳や有価証券の写し
  - 認証、印鑑
  - 免許証、カード

持ち出せれば、非常用持ち出し袋の中に入れておくと、日常生活では防火上の問題があるので、十分気をつけましょう

- 衣類
  - 下着(家族分)
  - 長袖衣類、防寒具
  - タオル
  - 雨具、カッパ(コート型よりセパレート型の方が動きやすい)
- 医療用品・衛生用品
  - 三角きん、包帯、ガーゼ、ばんそうこう
  - 救急薬品、持病の薬
  - 消毒液、せっけん
  - ティッシュペーパー、ウエットティッシュ、トイレペーパー
  - ビニール袋、ごみ袋
  - 生理用品
  - 携帯トイレ
- その他
  - 使い捨てカイロ
  - 家族の写真(はぐれたときのために)
  - 筆記用具
  - 携帯電話
  - 裁縫セット
- 高齢者の方
  - 入れ歯
  - つえなどの愛用品
  - 老眼鏡
  - 紙おむつ
- 小さな子どものいる方
  - 粉ミルク
  - さらし
  - ミルク用の水
  - 帽子
  - 哺乳瓶や乳首
  - お菓子、飲み物
  - 酸素系漂白剤
  - おしゃぶり、おもちゃ
  - 紙おむつ
  - 母子手帳など重要書類の写し
  - ウエットティッシュ

**Q 消防団員の巨那さんは?**

**A 鈴木智美さん**：消防団の活動は元々知っていた。夫のほうが消防団をあまり知らなかったくらいです。団員同士で団結している姿を見ると、素敵だなんて思いますが、普段はいい加減な性格の夫ですけど、消防団に関してはまじめです。

**A 石川依舞希さん**：夜の出勤などで家を空けることも多いのがちょっと。夫が危険に巻き込まれないか心配ですし、子どもはまだ小さいので、本人は消防団をすごく楽しんでいるように見えますし、夫の両親と一緒に暮らしているから、まあ大丈夫かな、と思って送り出しています。

**Q 戸塚さんは元々の地元ではないという点ですが、消防団入団のきっかけは?**

**A 戸塚さん**：引っ越してきたときに町内会の方から消防団に勧誘されたんです。消防団の活動について詳しくは知らなかったのですが、顔見知りができるというのと、入団したことで仲間意識が湧いてきた感じが良かったです。入団したことで仲間意識が湧いてきた感じが良かったです。入団したことで仲間意識が湧いてきた感じが良かったです。



車座になってインタビューに答える団員たち

## 年齢はバラバラだけど 学生時代の部活みたい

バラバラだけど。

**Q 消防団員の巨那さんは?**

**A 鈴木智美さん**：消防団の活動は元々知っていた。夫のほうが消防団をあまり知らなかったくらいです。団員同士で団結している姿を見ると、素敵だなんて思いますが、普段はいい加減な性格の夫ですけど、消防団に関してはまじめです。

**A 戸塚さん**：引っ越してきたときに町内会の方から消防団に勧誘されたんです。消防団の活動について詳しくは知らなかったのですが、顔見知りができるというのと、入団したことで仲間意識が湧いてきた感じが良かったです。入団したことで仲間意識が湧いてきた感じが良かったです。

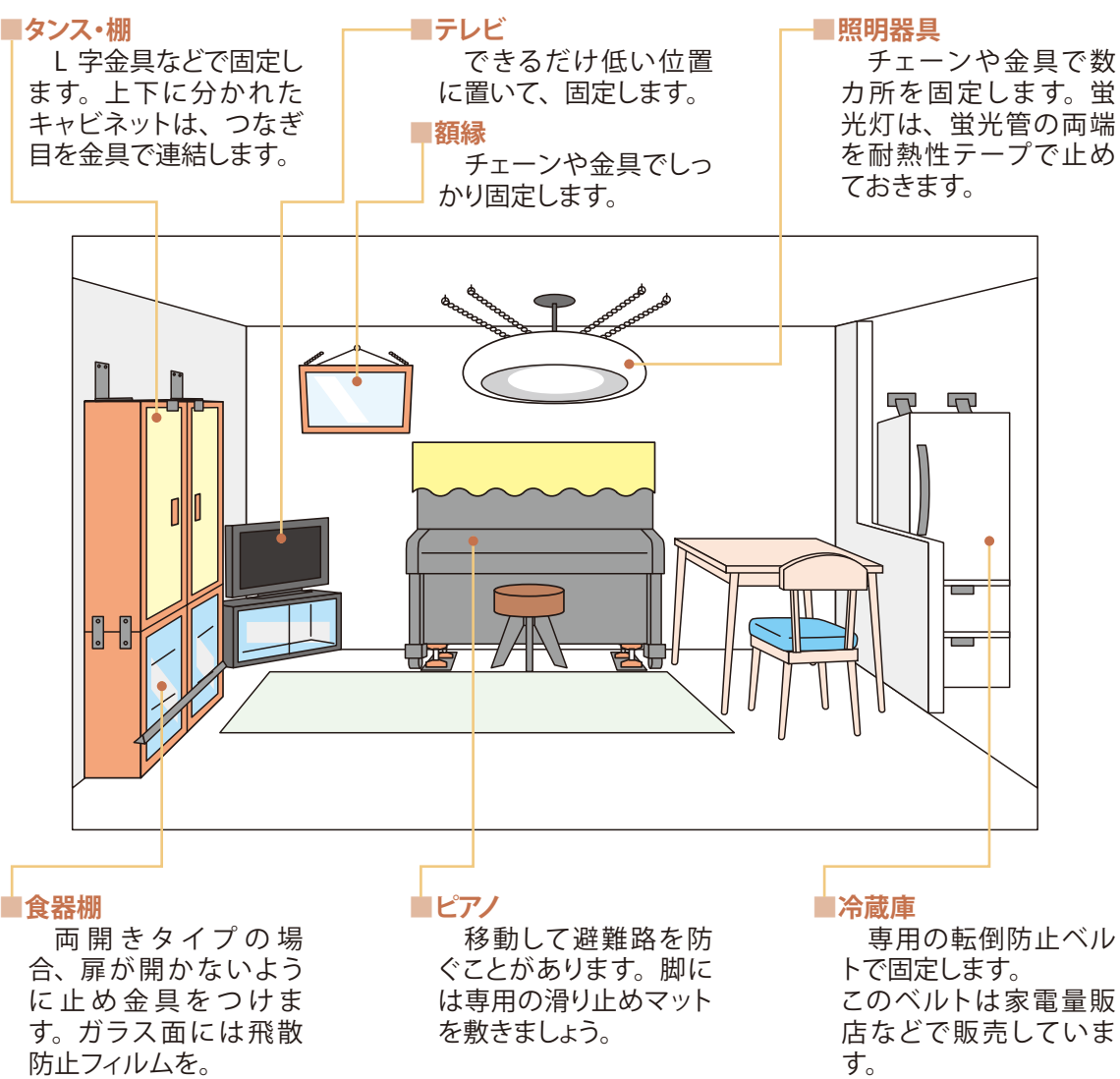
**A 石川雅文さん**：団員の消防団に対する意識とか、根本の部分は変わらないと思うよ。ただ当時は団員の年齢がもっと若かったからね。25歳ぐらいで団長をやっていた人もいるくらいでしたよ。だいたい23・25才ぐらいのメンバーが中心だったかな。あと、昔は自動車ポンプだった。操法大会の時期が終わってみんな仲良くなるのは今も昔も変わらないね。

**Q 東日本大震災以降、意識の変化は?**

**A 村田さん**：ええ、それはもちろん。当然災害について改めて考えたり、もし実際に自分たちの地域が被災したとき、東日本大震災の被災地の消防団のようにならざるを得ない状況も出てくるかもしれない。意識は強いです。町内の地域防災の要として、本音を言えば、そういう災害は起こらないほうがいいに決まっています。

## 日頃から防災対策を いざという時にあわててないために

皆さんは家庭で防災対策をしていますか? 部屋の中では、家具の転倒・落下によってけがをしたり、倒れた家具が入り口をふさいで避難できなくなったりします。日頃から家具の固定をしたり、配置を工夫したりして、いざという時に備えましょう。



7月21日、半田市で開催された第57回愛知県操法大会の様子

### 消防団の甲子園

良い記録が出たという笑顔で喜び、失敗したという涙を流す団員たち。操法大会が「消防団の甲子園」と呼ばれるのもうなずける光景が会場のあちこちで見られました。団員たちがプライドを懸けて技を競った今年の操法大会。激戦の結果、大府市消防団が間もなく開催される全国大会への出場を果たしました。敗れた中には、早くも来年を目指して訓練に励むチームも。次回大会は来年7月、西尾市で開催される予定です。

### 基本技術を競い合う～操法大会

会場にあふれる笑顔、涙。今年の愛知県操法大会は7月21日に開催されました。会場となった半田市職員駐車場には、操法に懸ける団員たちの熱気で包まれました。日頃の訓練の成果を発揮しようとして、無駄なくきびきびと動く団員たちの姿は、見ている者が思わず手に汗を握るほどの緊張感が漂っていました。



本番前、円陣を組んで気合いを入れる団員たち

## 消防団に何ができるか

### 大規模災害時における消防団活動のあり方検討会

愛知県では、東日本大震災のような大規模災害が発生した際、消防団はどのような活動をすればよいのかを考えたため、大規模災害時における消防団活動のあり方検討会を設置して行動方針を考えています。検討会のメンバーは、県や市町村の担当者、現場で働く消防団員、消防関係者、有識者など。消防団活動の内容と優先順位、消防団員教育のあり方、各市町村間における協働体制の整備、機能別消防団員(OB)団員、学生団員、重機隊の確保・活用が主な検討課題です。とくに課題とされているのが、消防団員不足。いかに団員を確保するのか、そのためにどのような確保策を講じるのか、などが真剣に議論されています。団員確保策のひとつとして取り上げられているのが、団員特典。これは瀬戸市や豊橋市などで既に実施されているもので、協力店舗などで団員証を見せると、割引サービスを受けられるといった特典が受けられます。ほかにもさまざまなアイデアが、話し合われています。

同検討会では、話し合いの内容を、消防団員、市町村消防団担当者、県消防団担当者等で構成されたワーキンググループなどで精査し、今年度中に取りまとめる方針です。果たしてどんなあり方が示されるのか、楽しみに待ちたいと思います。



安城市消防団高欄分団の皆さん。後列左から、村田真二さん、戸塚佳秀さん、OBの石川雅文さん、前列左から、鈴木智美さん、天満くん、鈴木依舞希さん、海星くん、石川雅文さん、依舞希さん、穂子ちゃん

### 消防団 インタビュー

- 協働分団【安城市消防団 高欄分団】
- 分団長……村田真二さん
  - 副分団長……鈴木依舞希さん(地区外からの転居)
  - 1年目……戸塚佳秀さん
  - 1年目……石川雅文さん
  - O B……石川雅文さん(石川雅文さんの父)
  - 家族……鈴木智美さん、天満くん、海星くん、石川依舞希さん、穂子ちゃん

